



# 第13号

# は〜とふるだより

平成30年7月10日発行  
 訪問看護ステーション  
 は〜とふる多摩センター  
 多摩市愛宕 4-6-25-102  
 TEL 042 (356) 2082  
 FAX 042 (319) 6567

## 日野市立病院「がんカフェひの」にて訪問看護についてご説明



6月13日、日野市立病院にて『がんカフェひの』が行われました。このイベントは日野市立病院患者会がん患者の会『青葉の会』によって主催され、がん患者やがん経験者、ご家族や関係者が集まって、「話せば元気をもらえる」をモットーに、仲間づくりの場として親しまれているものです。スタッフはがんピアサポーター養成講座修了者（NPOホスピタリティーひの開催）で、どなたでも安心してご参加いただけるコミュニティ



は〜とふる多摩センターは、多摩市の『健康まちづくり』に賛同し、応援しています。

です。今回は、『は〜とふる多摩センター』代表の柴田が「訪問看護の話」という題目で、参加者の皆さまに訪問看護ステーションのご説明や利用方法、医師との連携の在り方などについてお話をさせていただきました。まだまだ周知されているとは言い難い訪問看護の存在について、一般の方々にご説明させていただく機会を持てたことは、地域密着で事業を運営していきたいと願う私たちにとって、とても貴重な時間でした。ご興味がある方は「青葉の会」で検索し、ブログをご覧ください。リピーターが多く笑いの絶えない新しい形のがんカフェです。



## 見守りサポーター養成研修に参加



6月20日、多摩市中部包括支援センター見守り相談窓口にて実施された『見守りサポーター（TAMAみまもり隊）養成研修』に参加してきました。

見守りサポーターとは、日常生活の中で高齢者に対して「さりげなく」見守りを行い、「いつもと違う」「何かおかしい」と異変を感じた時には声かけをしたり、専門の相談機関へ連絡したりすることで、高齢者の生活を支える役割の人々のこと。本研修では市民レベルで実践できる「緩い見守り」について、資料をもとにわかりやすくしてくれました。

地域ぐるみで誰もが安心して住み続けることが出来る街作りに向けた取り組みとして大変有意義な時間を過ごさせていただきました。



## 新人看護師のご紹介

**辰巳 親子（たつみ ちかこ）**

奈良県出身です。看護師資格取得後、内科、精神科の病棟に勤務しました。その後、訪問入浴、デイサービス、特養、老健、有料老人ホームでの勤務を経て、今年6月に『は〜とふる多摩センター』で働かせていただくことになりました。



※駐車場にて撮影しています

ご利用者様一人ひとりが住み慣れたご自宅で安心してお過ごし頂けるように、皆さまに対して丁寧に関わってまいりたいと思います。今後とも、なにとぞ宜しくご指導のほど、お願い申し上げます。

（7月現在看護師8名）